

## アーティスト インタビュー

沖 仁 × 大萩康司 × 小沼ようすけ

## “TRES”

3人のトップ・ギタリストによるユニット“TRES”が小金井 宮地楽器ホールにやってきました。スペイン語で「3」を意味する“TRES”のメンバーは、フラメンコ・ギターの大萩康司、クラシック・ギターの大萩康司、ジャズ・ギターの小沼ようすけ。ギターの名手3人がジャンルを超えて集ると、どんな音楽が生まれるのでしょうか。11月の公演に向けて話をうかがいました。



© Kazumasa Harada

異なるスタイルを持つ3人が出会い生まれる  
自由自在で新しい音楽

フラメンコ、クラシック、ジャズのトップ・ギタリスト3人が集結する“TRES”。ジャンルの垣根を越えて集まるギターのドリームチームは、2020年に結成されました。

「もともとそれぞれの繋がりや共演経験はあったのですが、2020年のヤマハホール10周年記念イベントで3人が集まりました。僕自身も感じたのですが、スタッフから“3人の演奏には何か特別なものがある!”と言われまして、その意見を受けて3人での単独コンサートを企画したのが始まりです」(沖)。

同じギターでもジャンルが違えば「ルーツ、奏法、表現方法、リズムスタイルなどが全く異なる」(小沼)とのこと。そんな“違い”をものともせず3人が共演するのは“TRES”でしか味わえない楽しさがあるから。“TRES”で演奏するときは、普段の演奏と意識も変わると語ります。

「“TRES”モードというのが僕の中にはありますね(笑)。お2人とも第一線のソリストでありながら、共演者の演奏を引き立てる達人でもあります。お互いの音を1音も逃さず聴いていて、演奏の強弱が自由自在。毎回生き物のように楽曲が変化するのが“TRES”の楽しさです。僕にとって大切なプロジェクトのひとつです」(沖)。

「“TRES”の楽しさはズバリ音で(会話)していること。互いの違いを理解し、ジャンルを超えた音を吸収し、3人それぞれのフィルターを通して生まれる新しい音楽には、自分の中に眠っていた表現が出てくる瞬間があって、良い意味で自分でも驚くことがあります」(大萩)。

「全く異なるスタイルを持つ3人が集まり、音を作り上げる喜び。新しいことにトライするマインド、尊敬や共感、なにより気持ちが繋がっている3人だからこそできることだと思っています。オリジナルを最大限に生かしながら、どうアプローチすれば新しいサウンドができるかを考えるのが、普段と違う“TRES”ならではの表現。楽しくも一筋縄ではいかなかった。けれど、3年連続でやってきてようやく見えてきたものがあります」(小沼)。

聴いたことのある音楽を  
見たことのない表現で!

そんな“TRES”が11月、小金井 宮地楽器ホールにやってきました。どんなプログラムになるのか、聴きどころをうかがいました。

「皆さんがよくご存じの名曲が多く登場します。でも、どの曲も

“TRES”ならではのアレンジと演奏で、他では聴いたことのない形に生まれ変わるはず。どうぞお楽しみに!」(沖)

3人はそれぞれ以前に当ホールで演奏したことがあります。今回の公演の「ホールの響きシリーズ」にちなみ、ホールの響きについて印象をうかがいました。

「温かみがあって、繊細な楽器の響きを心地よく伝えてくれる素敵な空間だと思います。実は小学生の頃に八王子に住んでいたため、東京の西側にはたくさんの思い出があるんですよ」(沖)。

「繊細な響きを持つギターの細やかなニュアンスを優しく受け止め、会場の隅々まで渡してくれるホールですね。温かな響きを持った小金井 宮地楽器ホールで再び演奏できるということで、モチベーションが上がり続けています!」(大萩)。

「響きが素晴らしいホールで、気持ちよくギターを奏でた印象があります。またあのステージへ“TRES”として上げられることがとても嬉しいです。今度は街並みも散策したいです」(小沼)。

小金井でどんな演奏を披露してくれるか、秋がとても楽しみです。「回を重ねるごとに3人が調和し、同時にそれぞれの色合いが濃くなっていく“TRES”。一体どんなステージが待っているのか、どこまで行けるのか。自由なギターの世界へ一緒に旅立ちましょう!」(沖)。

「それぞれのジャンルで駆け抜けてきた3人が、お互いを尊重し合い、自然とジャンルを超えて生まれた新しい表現形態、それが“TRES”です。同じギターでも、これだけ多彩な音色、表現があり、それが喧嘩することなく融和していく。そんな姿を舞台でも感じながら演奏していると、そこにジャンルの隔たりはなく、音楽の楽しみだけが残るのです。皆さんも聴いたことのある音楽が、見たことのない角度から表現される瞬間をぜひ体感していただければ幸いです」(大萩)。

「他に類を見ない“TRES”……ギターって素晴らしい! 皆さんに楽しんでもらえたら嬉しいです」(小沼)

ホールの響きシリーズ

沖 仁 × 大萩康司 × 小沼ようすけ  
“TRES”

2024年11月3日(日・祝)

15:00 開演 大ホール

全席指定 一般 4,000円 U25席 2,000円

【こがねいメンバーズ】一般 3,600円



公演の詳細はこちら